

2. ポートフォリオの優先事項

2.1 インフォメーションパラドックス

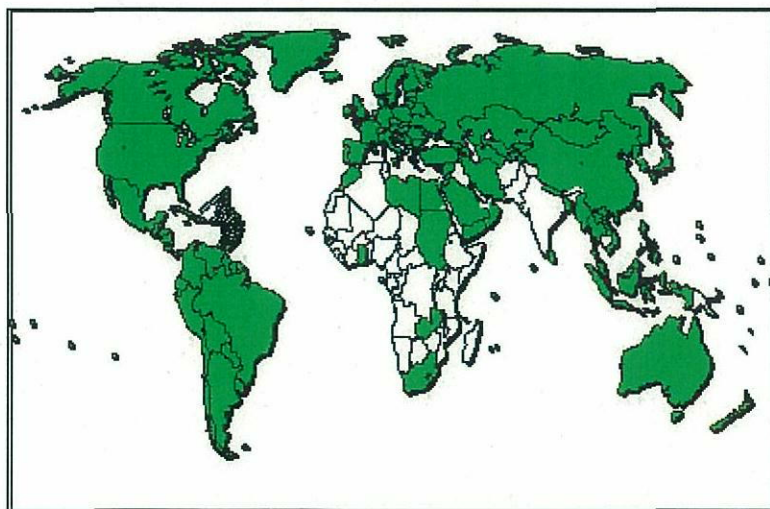
保健情報は、保健システムを一体で維持するための絆である。
ほとんどの国が、今より強力かつ統合性の高い情報システムを求めている。
たとえば、人口動態統計システムである。
これにより、出生数と死亡数を数えることができる。
こうしたシステムは、多くの国でまだ欠如している。
とくに疾病負荷の高い国で欠如している。
人々に数を数えさせるには、まず人を数えられるようにする必要がある。

J.W.リー（WHO 事務局長）

現在の世界には、残念ながら「インフォメーションパラドックス」がある。保健負荷が最も高く、保健を最も必要としている国ほど、情報の格差が大きい。そうした国は、情報が少ないばかりか、情報を生成、解析、提示、普及する能力（技能とシステム）も限られている。

図 2 は、WHO 加盟国から報告された死亡統計である。多くのアフリカ諸国および一部の東南アジア諸国は対象外となっている。このため、人口規模と保健負荷の両者について、重大な情報の格差が発生している。WHO 加盟国 192 カ国のうち 83 カ国は、最近の死亡データを提供することができない。その 83 カ国のうち 70 カ国の内訳は、アフリカ地域に 40 カ国、東地中海地域に 10 カ国、西太平洋地域に 20 カ国で、3 地域に集中している。

図 2：インフォメーションパラドックス：世界の死亡統計報告



基本的な死亡統計値を報告できない 83 カ国の死亡負荷は、報告が可能な国の 4.17 倍と推